

平成28年度 基本評価調書

施策名	誘客活動の推進	所管部局	経済部	作成責任者	観光振興監 木本 晃	施策コード	05	05
		照会先	観光局観光戦略G (内線26-565)	関係課	観光局			

Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)

1 目標等の設定

総合計画等の位置づけ	総計	大項目(分野)	中項目(政策の柱)	小項目(政策の方向性)	総合計画の指標		
		2 経済・産業	(6) 多彩な観光資源を活かした世界が憧れる観光立国北海道の更なる推進	国内外への効果的な誘客活動による旅行市場の拡大		道外からの観光入込客数	国際会議等の開催状況
	北海道創生総合戦略	A3321	北海道強化化計画	B1732	新・北海道ビジョン	C00402,C00404,C00501,C00508,C00701,C00702,C00803	
	特定分野別計画等	北海道観光のくにづくり行動計画、北海道外国人観光客来訪促進計画					
現状と課題	<p>・北海道は、世界自然遺産の知床をはじめとする豊かな自然環境、四季折々の彩り鮮やかな景観、心を癒す温泉や新鮮な食、地域の風土や歴史が育んだ生活・文化などが大きな魅力となっており、国内外から多くの観光客が訪れている。</p> <p>・本道を訪れる観光客が特定の時期や地域に偏る傾向があることや、今後の人口減少の進展による国内観光市場の縮小などが懸念されている。</p> <p>・人口の減少が進んでいる北海道において、観光による交流人口の増加がもたらすにぎわいや消費効果が今後も大変重要である。</p>			施策目標	<p>・首都圏をはじめ大都市圏など道外からの誘客はもとより、道民の道内旅行を促進していくとともに、国内の旅行需要の減少が懸念される中、将来有望な市場であるアジアなど、海外への戦略的な誘客活動を積極的に推進し、国内外に本道の魅力を広く発信して旅行市場の拡大を促進する。</p> <p>・北海道観光の着実な発展を図っていくため、LCCの就航や北海道新幹線開業などの好機を生かした効果的な誘客活動を促進する。</p> <p>・市町村など地域の関係者と連携し、官民一体となった戦略的なMICE誘致・開催を推進する。</p>		
施策の推進体制 (役割・取組等)	<p>(道)</p> <p>・地域の資源や特性からテーマ性などを見いだし、戦略的なプランのもとに誘客促進を進めていく。</p> <p>(〔公社〕北海道観光振興機構)</p> <p>・本道観光の中核的推進組織として、道と一体となって、民間組織としての感覚や発想を生かしつつ、機動性と専門性を発揮し、北海道観光の振興に向けた取組を積極的に展開していく。</p>			<p>(民間)</p> <p>・観光客のニーズに応えられる質の高いサービスの提供や交通ネットワークにおける利便性向上など、旅行形態の変化や観光ニーズの多様化に配慮して、事業活動を拡げていく。</p> <p>(市町村)</p> <p>・観光振興の主体として、観光客の誘致や観光情報の発信に取り組むとともに、様々な産業の連携・協力が円滑に進むよう、調整に努めていく。</p>		施策の予算額	
						H27	335,089
						H28	698,560
H29							
今年度の主な取組	<p>首都圏でのマスコミ向け記者発表会の実施など、首都圏を中心としたマスコミ、メディア、旅行会社やWEB媒体、SNSなどの発信力と拡散力を活用し、効果的な情報発信を実施</p> <p>成長が期待される観光市場や国内外との競争が激化する成熟市場に対して、きめ細かい効果的なプロモーションを展開</p> <p>安定的な外国人観光客数の増加を図るため、新たに欧米市場をターゲットとして、戦略的なプロモーション等を実施</p> <p>北海道新幹線開業効果を最大限に高めるため、東北地方や首都圏、関西圏、中部圏において、一般消費者に向けたPRイベントなど各種プロモーションを展開するとともに、旅行会社に対して、新幹線と併せた道内地方空港活用などの旅行商品の造成・販売を働きかける商談会などを開催</p> <p>本道へのコンベンション誘致を一層促進するため、地域の受入体制の充実を図るほか、道外のコンベンション主催者等に対して商談会を開催する。</p>						

Do & Check 施策評価

1 - 2 取組の結果

(1) 主な取組の実績と成果		(関連する計画等)		
		実績と成果等	総合戦略	強靱化
成長市場である中国、タイ・マレーシア、インドネシア・ベトナム・インドを対象とした現地セミナー、マスコミ・旅行会社招へい、商談会等を実施し、対象市場の状況やニーズに応じたプロモーションを展開する手法により、効果的にPRすることができた。		A3321		C00402,C00404,C00501,C00508
成熟市場である台湾、韓国、香港、シンガポール、豪州等に向け、リピーター確保、個人旅行の推進を図るため、特定目的旅行や個人旅行向けルートのプロモーション、マスコミ・ブロガー・旅行会社招へい等を実施し、スキーやサイクリング、ウェディングなどをターゲットとした様々な手法により、効果的にPRすることができた。		A3321		C00402,C00404,C00501,C00508
新たに欧米市場からの誘客を行い、安定的な外国人観光客数の増加を図るため、戦略的なプロモーション等を実施する。		A3321		C00402,C00404,C00501,C00508
北海道新幹線開業効果を道内各地に波及させるため、東北地方、関東圏、関西圏、中部圏における旅行会社に対して、新幹線と併せた道内地方空港活用などの旅行商品の造成・販売を働きかける商談会などを実施する。		A3321		C00402,C00404,C00501,C00508,C00803
北海道新幹線開業効果を最大限に高めるため、新幹線沿線や首都圏、関西圏、中部圏における一般消費者に向けたPRイベントの開催やメディア等を活用した各種プロモーションを展開する。		A3321		C00402,C00404,C00501,C00508,C00803
国際ミーティングエキスポへの参加、コンベンション誘致プロモーション活動、コンベンション誘致促進助成などを通じて、道外のコンベンション主催者等に対して、北海道のコンベンション環境が周知され、誘致が促進された。		A3321		C00402,C00404,C00501,C00508,C00701,C00702
(2) その他の取組の成果等				
国等提案・要望状況	道が持つ可能性を最大限発揮し、国が進める観光立国実現へ貢献するため、成長著しいアジアはもとより、欧米からの誘客の促進に向け、ビジット・ジャパン事業の更なる推進のほか、MICEの誘致・開催など、地域における取組に対する支援強化も含め、積極的な誘客施策を展開するよう国に要望を行った。(平成28年7月) ビザ申請者の負担軽減を図ることで市場拡大につながる可能性が非常に高いことから、中国やロシアなどにおいて、更なる訪日査証制度の緩和を推進するよう国に要望を行った。(平成28年7月)	施策に関する道民ニーズ	北海道観光の中核的な組織である北海道観光振興機構から、人材育成・サービス向上、観光開発・振興、広報・プロモーションなどを要望事業として取りまとめた「北海道観光に関する平成28年度事業予算の要望」を受け、平成28年度予算編成の中で事業の具体化に努めた。(平成27年11月)	

Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)	Do & Check 施策評価
---------------------------------------	-----------------

2 連携の状況

2 - 2 連携の取組状況

総合計画の位置付け	連携内容	連携先		取組の実績と成果
		施策コード	関係部・関係課	
	新幹線や海外との航路・航空路の拡充により期待される国内外からの誘客を一層促進するため、新千歳空港の国際拠点空港化の促進をはじめ、鉄道、航空路、航路といった基幹的な交通ネットワークや交通基盤の充実を図る。	N0204	総合政策部航空局	観光局、航空局、新幹線推進室などが参画する「観光と交通政策に係る連絡会議」を平成28年6月に開催し、交通政策と観光が連携した施策を効果的に推進するための情報交換を行った。
		N0204	総合政策部新幹線推進室	
	「北海道コンベンション誘致推進協議会」を通じた総合政策部との連携により、北海道のコンベンション都市のPR等を実施	N0206	総合政策部国際課	観光局が参画している「北海道コンベンション誘致推進協議会」を通じて、平成27年11月、総合政策部国際課との連携により、国土交通省北海道局主催の国際会議等の北海道開催の推進に係る情報交換会へ参加し、北海道開催の可能性のある省庁等担当者との情報交換を行った。
-	北海道の物産と観光展やどさんこプラザを通じた「食と観光」に関する取組を展開し、食の販路拡大や観光客誘致に向けた施策が互いに相乗効果を発揮することができるよう連携を図る。	N0501	経済部食関連産業室	観光局と食関連産業室などが参画する「食と観光の促進のための連携会議」を平成28年5月に開催し、食と観光が連携した施策を効果的に推進するための情報交換を行った。

Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)

Do & Check 施策評価

3 成果指標の設定

3-2 成果指標の達成度合

主	主要指標名(単位)	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	A(A)	評価年度	H27	達成度合の分析 ほか
		基準年度	H26	年度	H28	最終年度	H37					
道外からの観光入込客数 (うち外国人)		基準年度	H26	年度	H28	最終年度	H37	達成度合	A(A)	評価年度	H27	達成度合の分析 ほか
		基準値	723万人 (154万人)	目標値	789万人 (220万人)	最終目標値	1,000万人 (300万人以上)					
〔指標の説明〕 道外から本道を訪れた観光客(国内及び外国人)の実人数 H28年度の目標値は、H37年度の最終目標とは異なり、参考値である。	北海道総合計画	根拠計画		増減方向		達成率の算式		目標値	769万人 (200万人)	789万人 (220万人)	1,000万人 (300万人以上)	道外客、特に外国人観光客数が大幅に増加したことから、国内外に本道の魅力を広く発信して旅行市場の拡大を促進する取組の効果が現れている。
				増加		$\frac{(\text{実績値}) - (\text{基準値})}{(\text{目標値}) - (\text{基準値})} \times 100$		実績値	785 (208万人)		785 (208万人)	
								達成率	135% (117%)		78.5% (69%)	

主	主要指標名(単位)	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	-	評価年度	-	達成度合の分析 ほか
		基準年度	h26	年度	h28	最終年度	h37					
国際会議等の開催状況		基準年度	h26	年度	h28	最終年度	h37	達成度合	-	評価年度	-	達成度合の分析 ほか
		基準値	107	目標値	113.0	最終目標値	140					
〔指標の説明〕 道内で開催された国際会議の開催回数 (日本政府観光局(JNTO)公表「国際会議統計」による)	北海道総合計画	根拠計画		増減方向		達成率の算式		目標値	110	113	140.0	日本政府観光局の「2015年国際会議統計」が未発表であるため、現時点では評価不可
				増加		$\frac{(\text{実績値}) - (\text{基準値})}{(\text{目標値}) - (\text{基準値})} \times 100$		実績値				
								達成率				

関	関連指標名(単位)	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合		評価年度		達成度合の分析 ほか
		基準年度		年度		最終年度						
〔指標の説明〕		基準年度		年度		最終年度		達成度合		評価年度		達成度合の分析 ほか
		基準値		目標値		最終目標値						
		根拠計画		増減方向		達成率の算式		目標値				
								実績値				
								達成率				

本施策に成果指標を設定できない理由							判定 (直近の達成率(%))	A	B	C	D	-	結果
							100以上	90以上100未満	80以上90未満	80未満	算定不可		
							主要指標	2				1	
							関連指標						

平成28年度 基本評価調査

施策名	誘客活動の推進	施策コード	05-05
-----	---------	-------	-------

Plan 施策推進計画(事務事業) (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式2) Do and Check 事務事業評価

4 事務事業の設定

4-2 事務事業の評価

H28 整理番号	指標	事務事業名	事務事業概要	課・局 室名	業務目標の設定(P)											事務事業評価(C)															
					事業費 (千円)	平成28年度 執行体制(人工)				フルコスト	総合 戦略	強 靱 化	新・ 北 海 道 ビ ジ ョン	重 点 事 業	地 域 重 点	重点点検事項															
						本 庁	出 先 機 関	人 工 計	人 件 費							H27二次政策 評価意見	対 応 状 況	連 携 事 業 (整 理 番 号)	終 期	推 進 事 項	必 要 な 見 直 し	予 算	サ ー ビ ス	方 向 性							
05040100		観光振興費 (観光振興諸費)	道内外の観光客やエージェントに対するパンフの送付や情報提供、(公社)日本観光振興協会が実施する観光情報システムに対する分担金の支出 旅行業法に基づく立ち入り検査	観光局	600	0.1	1.5	1.6	13,192	13,792																		継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持	
05040299		関係機関・団体・関連産業に関する事務	北海道運輸局、北海道開発局、日本観光協会、北海道観光振興機構等関係機関・団体、関連産業との連絡調整等	観光局	0	0.4	0.0	0.4	3,298	3,298																		-	継続(現状維持)	現状維持	
05040399		観光地放射線モニタリング調査に関する事務	観光客の方々に安心して道内観光地を訪れていただくため、主要観光地において放射線量の調査を実施する。	観光局	0	0.1	0.7	0.8	6,596	6,596																		-	継続(現状維持)	現状維持	
05040599		旅行業法に基づく登録事務	旅行者及び旅行業代理業者の登録、変更、更新登録、立入検査、指導、苦情・相談対応	観光局	0	0.6	0.0	0.6	4,947	4,947																		-	継続(現状維持)	現状維持	
05040699		観光のくづくり条例に関する事務	条例の管理・普及啓発に関する事務	観光局	0	0.1	0.0	0.1	825	825																		-	継続(現状維持)	現状維持	
05040799		観光審議会に関する事務	審議会及び部会の開催、開催結果の取りまとめ、審議内容に関する資料の収集・作成・提供	観光局	0	0.2	0.0	0.2	1,649	1,649																		-	継続(現状維持)	現状維持	
05040899		観光のくづくり行動計画に関する事務	行動計画の普及啓発、計画目標の達成状況の把握、道の施策の推進管理	観光局	0	0.4	0.0	0.4	3,298	3,298																		-	継続(現状維持)	現状維持	
05040999		地域観光戦略会議に関する事務	会議の進め方や成果に関する事務局(総合振興局、振興局)との連絡調整、会議の円滑な運営に向けたアドバイス、会議への出席	観光局	0	0.1	2.8	2.9	23,911	23,911																		-	継続(現状維持)	現状維持	
05041000	主	観光統計調査に関する事務	観光入込客数調査等の観光統計調査の取りまとめ、調査結果の公表	観光局	3,666	1.4	5.2	6.6	54,417	58,083																			継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持
05041100	主	2017年第8回アジア冬季競技大会を活用した北海道観光推進事業	平成29年2月に札幌市・帯広市で開催される第8回アジア冬季競技大会を活用し、北海道観光の魅力ある情報の発信やおもてなしの取組などを展開することにより、冬期間の旅行需要の拡大とアジア諸国をはじめ国内外からの北海道への観光客誘致促進を図る。	観光局	150,000	0.3	0.0	0.3	2,474	152,474																		終了	終了	終了	

H28 整理番号	業務目標の設定 (P)													事務事業評価 (C)													
	指標	事務事業名	事務事業概要	課・局 室名	平成28年度 執行体制(人工)					総合 戦略	強 靱 化	新・ 北海 道ビ ジョン	重 点 事 業	地 域 重 点	重点点検事項												
					事業費 (千円)	本 庁	出 先 機 関	人 工 計	人 件 費						フルコスト	H27二次政策 評価意見	対応状況	連携事業 (整理番号)	終 期	推 進 事 項	必要 な 見 直 し	予 算	サ ー ビ ス	方 向 性			
05042500	主	観光プロモーション推進費(北海道観光誘致推進事業費)【一般施策】	本道の観光振興を図るため、(社)北海道観光振興機構が実施する各種宣伝事業に対し支援する。 (宣伝誘致事業、地域プロモーション事業等に係る負担金)	観光局	95,198	0.6	0.0	0.6	4,947	100,145							受益者負担に基づく負担金収入の確保や事業の効率的な実施と経費の縮減に努めるなど、補助金に頼らず事業が実施できるよう団体の自立化を推進すること。	観光振興機構などの全道的な観光関連団体や地域の団体は、観光振興の取組に対して自主的な活動を行い、道や市町村等はそれらの取組に対して、財政的な支援を行い地域の活性化を促進させている。これらの観光振興の活動は、観光関連団体等の民間が主体的に取組を実施しており、その取組を促進させるため、道として引き続き支援する。道としては「観光のくづくり計画」に基づき取組を進めることとしているが、道内観光関連業界は、国の耐震化基準変更による設備投資、原材料費の上昇などの影響を受けつつ、急増する外国人観光客の受入などに取り組んでいる。このため、負担を軽減することは困難な状況にある。							継続(現状維持)	継続(現状維持)	見直し検討(連携関連)
05042600	主	観光プロモーション推進費(北海道観光誘致推進事業費)【団補】	本道の観光振興を図るため、(社)北海道観光振興機構が実施する各種宣伝事業に対し支援する。 (宣伝誘致事業、受入整備事業等に係る補助金)	観光局	62,404	0.2	0.0	0.2	1,649	64,053							受益者負担に基づく負担金収入の確保や事業の効率的な実施と経費の縮減に努めるなど、補助金に頼らず事業が実施できるよう団体の自立化を推進すること。	観光振興機構などの全道的な観光関連団体や地域の団体は、観光振興の取組に対して自主的な活動を行い、道や市町村等はそれらの取組に対して、財政的な支援を行い地域の活性化を促進させている。これまでも、観光関連団体等の民間が主体的に観光振興の取組を実施しており、その取組を促進させるため、道として引き続き支援する。機構の体制整備に資する市町村等の会員化や自主財源確保に向けた取組を促しているが、道内観光関連業界は、国の耐震化基準変更による設備投資、原材料費の上昇などの影響などを受けつつ、急増する外国人観光客の受入などに取り組んでいる。このような中で、道としての補助金を削減することは困難な状況にある。							継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持
05042799		観光関係資料の配付に関する事務	道内外の旅行エージェンツ及び一般から依頼のある道観光地のパンフレット等を郵送するとともに観光情報の提供	観光局	0	0.1	0.0	0.1	825	825										-	継続(現状維持)	現状維持					
05042899		国内宣伝誘致事業の支援・調整に関する事務	観光振興機構など観光業界等との調整及び市町村観光協会、NPOなどとの連絡調整事務	観光局	0	0.2	17.6	17.8	146,761	146,761											-	継続(現状維持)	現状維持				
05042900	主	体験型観光推進費(アウトドア活動振興環境整備事業費)	アウトドア活動の振興を図るため、北海道アウトドア資格制度の運営を通じ、アウトドアガイド・事業者のほか、より多くの道民が参加し、アウトドア活動を支える基盤づくりを推進する。	観光局	532	0.7	0.5	1.2	9,894	10,426												継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持			

H28 整理番号	業務目標の設定(P)											事務事業評価(C) 一次政策評価												
	指標	事務事業名	事務事業概要	課・局 室名	平成28年度 執行体制(人工)						総合 戦略	強 靱 化	新・ 北 海 道 ビ ジ ョ ン	重 点 事 業	地 域 重 点	重点点検事項								
					事業費 (千円)	本庁	出先 機関	人工計	人件費	フルコスト						H27二次政策 評価意見	対応状況	連携事業 (整理番号)	終 期	推 進 事 項	必要 な 見 直 し	予 算	サ ー ビ ス	方 向 性
05043099		道内体験型観光施設に関する事務	道内外の観光客に、道内の体験型観光施設等を知って、更には関心をもってもらうため、道内の観光を行っている施設・事業者すべてを調査し、その内容を公表	観光局	0	0.4	1.6	2.0	16,490	16,490											-	継続(現状維持)	現状維持	
05043100	主	北海道教育旅行活性化事業	道内各地域毎に異なる自然、体験、歴史・平和学習などの素材を発掘して、地域の状況に合わせた教育旅行受入体制整備や商品化づくりなどの地域が連携した取組を支援する。	観光局	40,101	0.6	0.6	1.2	9,894	49,995												継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持
05043200	主	体験型観光持続化促進事業	本道に優位性のある体験型観光の活性化を図るため、情報発信やPRイベント等の取組を実施する。	観光局	20,235	0.4	0.4	0.8	6,596	26,831												継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持
05043300	主	閑散期誘客拡大事業	観光需要が低迷する閑散期の需要の拡大を図り、通年化を促進するため、道内事業者と一体となったキャンペーンを展開する。	観光局	14,000	0.2	0.1	0.3	2,474	16,474												継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持
05043400	主	首都圏観光情報センター設置・運営事業	今後増加が期待される海外や道外からの観光客に対し効果的に情報発信するため、道内観光の魅力のアピールする情報拠点を首都圏に設置する。	観光局	14,100	1.1	0.1	1.2	9,894	23,994												継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持
05043500	主	首都圏マスコミ・メディア等を活用した情報発信強化事業	首都圏を中心としたマスコミ、メディア、旅行会社やWEB媒体、SNSなどの発信力と拡散力を活用し、効果的な情報発信の強化を図る。	観光局	53,197	0.6	0.2	0.8	6,596	59,793												継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持
05043699	主	北海道新幹線開業効果等の全道波及促進事業(BtoC)	北海道新幹線開業効果を最大限に高めるため、新幹線沿線や首都圏、関西圏、中部圏における一般消費者に向けたPRイベントの開催やメディア等を活用した各種プロモーションを展開する。	観光局	0	0.8	0.3	1.1	9,070	9,070												-	継続(現状維持)	見直し検討(連携関連)
05043799	主	北海道新幹線開業効果等の全道波及促進事業(BtoB)	北海道新幹線開業効果を道内各地に波及させるため、東北地方、関東圏、関西圏、中部圏における旅行会社に対して、新幹線と併せた道内地方空港活用などの旅行商品の造成・販売を働きかける商談会などを実施する。	観光局	0	0.6	0.3	0.9	7,421	7,421												-	継続(現状維持)	見直し検討(連携関連)
05043800	主	観光プロモーション推進費(北海道ロケーション誘致推進費)	本道の各地を映画・ドラマ等の舞台として活用し、地域の知名度を向上させ、ロケ地情報を効果的に活用し、観光客の誘致を進めるため、ロケ誘致・支援に取り組む。	観光局	489	0.3	0.0	0.3	2,474	2,963												継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持

5 一次評価結果

	評価判定	成果指標の全体分析	施策全体に係る分析 (具体的成果・連携状況)	判定
主要指標	順調	< 道外からの観光入込客数 (うち外国人) [A (A)] > ・将来有望な市場であるアジアなど、海外への戦略的な誘客活動の取組など事業効果が現れている。 < 国際会議等の開催状況 [-] > ・日本政府観光局の「2015年国際会議統計」が未発表であるため、現時点では評価不可	< 施策全体に対して、漏れなく有効な取組がなされているか > ・国内外への効果的な誘客活動による旅行市場の拡大に関して、効果的な取組を推進していることが認められる。 < 施策を推進するに当たり、国等に要望・提案を行い、実現に向けて進捗しているか > ・本道観光が観光立国・日本をリードし、今後とも持続的に発展するため、外国人観光客の誘致促進に向けた取組を図るため必要な要望を国に対して実施しており、状況の進捗が認められる。 < 道民からのニーズを的確に把握し、施策推進に役立っているか > ・各界からの提言や地域の声を反映した北海道観光振興機構から有用な意見を聴取しており、施策の効果改善に役立っている。 < 施策を推進するに当たり、他の施策、部局と連携した成果を確認できるか > ・観光関連事業を集約し情報提供に努めると共に、各種会議において情報交換を進めるなど、関係部と連携した成果が確認できる。	+ 評価
関連指標	-			

総合評価	概ね順調に展開	評価の概要	指標の達成度合が順当であるため、評価は「概ね順調に展開」とする。
------	---------	-------	----------------------------------

次年度に向けての課題と今後の方向性 (対応方針)			(関連する計画等)		
方針	課題	方向性	総合戦略	強靱化	ビジョン
	首都圏をはじめ大都市圏など道外からの誘客はもとより、道民の道内旅行を促進していくとともに、国内の旅行需要の減少が懸念される中、将来有望な市場であるアジアなど、海外への戦略的な誘客活動を積極的に推進し、国内外に本道の魅力を広く発信して旅行市場の拡大を進めていく。		A3321		C00402,C00404,C00501,C00508,C00701,C00702,C00803

施策名	誘客活動の推進	施策コード	05	05
-----	---------	-------	----	----

Check 施策評価

6 二次評価結果（知事による評価）

改善意見	
------	--

平成28年度 基本評価調書

施策名	誘客活動の推進	施策コード	05 - 05
-----	---------	-------	---------

Check 事務事業評価 Action

7 二次評価結果（知事による評価）

整理番号	事務事業名	一次評価(平成29年度の方向性)(再掲)							二次政策評価		主な対応	
		重点点検事項			必要な見直し	予算	サービス	方向性	方向性	二次政策評価意見	方向性	H28二次評価意見への対応
		連携事業(整理番号)	終期なし	推進事項								
05040100	観光振興費(観光振興諸費)					継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
05040299	関係機関・団体・関連産業に関する事務					-	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
05040399	観光地放射線モニタリング調査に関する事務					-	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
05040599	旅行業法に基づく登録事務					-	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
05040699	観光のくにづくり条例に関する事務					-	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
05040799	観光審議会に関する事務					-	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
05040899	観光のくにづくり行動計画に関する事務					-	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
05040999	地域観光戦略会議に関する事務					-	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
05041000	観光統計調査に関する事務					継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
05041100	2017年第8回アジア冬季競技大会を活用した北海道観光推進事業					終了	終了	終了	終了		終了	
05042500	観光プロモーション推進費(北海道観光誘致推進事業費)[一般施策]					継続(現状維持)	継続(現状維持)	見直し検討(連携関連)	見直し検討	会費の値上げや寄付金の募集等による自主財源の確保、事務事業の見直しによる経費の削減など、道の補助金等が団体の当期支出の2分の1を下回るような収支改善策を検討し、団体の自立化を推進すること。	現状維持	観光に関わる幅広い事業者など会員への加入促進に努めるとともに、道と機構の連携の下、新たな自主事業の取組についても検討することで、財源の確保に努めていく。

整理番号	事務事業名	一次評価(平成29年度の方向性)(再掲)						二次政策評価		主な対応		
		重点検事項			必要な見直し	予算	サービス	方向性	方向性	二次政策評価意見	方向性	H28二次評価意見への対応
		連携事業(整理番号)	終期なし	推進事項								
05042600	観光プロモーション推進費(北海道観光誘致推進事業費)【団補】					継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持	現状維持	会費の値上げや寄付金の募集等による自主財源の確保、事務事業の見直しによる経費の削減など、道の補助金等が団体の当期支出の2分の1を下回るような収支改善策を検討し、団体の自立化を推進すること。	現状維持	観光に関わる幅広い事業者など会員への加入促進に努めるとともに、道と機構の連携の下、新たな自主事業の取組についても検討することで、財源の確保に努めていく。
05042799	観光関係資料の配付に関する事務					-	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
05042899	国内宣伝誘致事業の支援・調整に関する事務					-	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
05042900	体験型観光推進費(アウトドア活動振興環境整備事業費)					継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
05043099	道内体験型観光施設に関する事務					-	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
05043100	北海道教育旅行活性化事業					継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
05043200	体験型観光持続化促進事業					継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
05043300	閑散期誘客拡大事業					継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
05043400	首都圏観光情報センター設置・運営事業					継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
05043500	首都圏マスコミ・メディア等を活用した情報発信強化事業					継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
05043699	北海道新幹線開業効果等の全道波及促進事業(BtoC)					-	継続(現状維持)	見直し検討(連携関連)	見直し検討		拡充	
05043799	北海道新幹線開業効果等の全道波及促進事業(BtoB)					-	継続(現状維持)	見直し検討(連携関連)	見直し検討		現状維持	
05043800	観光プロモーション推進費(北海道ロケーション誘致推進費)					継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
05043900	コンベンション誘致促進事業					継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		拡充	
05044099	外客来訪促進法に関する事務					-	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	

整理番号	事務事業名	一次評価(平成29年度の方向性)(再掲)						二次政策評価		主な対応		
		重点検事項			必要な見直し	予算	サービス	方向性	方向性	二次政策評価意見	方向性	H28二次評価意見への対応
		連携事業(整理番号)	終期なし	推進事項								
05044199	訪日教育旅行の本道への誘致に関する事務					-	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
05044299	外国人観光客の受入体制の整備に関する事務					-	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
05044300	北海道観光成長市場開拓促進事業					継続(現状維持)	継続(現状維持)	見直し検討(連携関連)	見直し検討		現状維持	
05044400	北海道観光成熟市場誘客促進事業					継続(現状維持)	継続(現状維持)	見直し検討(連携関連)	見直し検討	来年度の事業構築に当たっては、海外での情報発信に当たり、同一国で展開する食や観光のWEB、SNSとの相互連携を検討すること。	現状維持	同一国で展開する情報発信の際は、関係部局と情報共有を図っていく。
05044599	観光関連施設等投資促進事業					-	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
05044600	国際観光新商品開発・販売促進事業					継続(現状維持)	継続(現状維持)	見直し検討(連携関連)	見直し検討		現状維持	
05045600	北海道観光欧米市場誘客促進事業					継続(現状維持)	継続(現状維持)	見直し検討(連携関連)	見直し検討		拡充	

施策名	誘客活動の推進	施策コード	05	05
-----	---------	-------	----	----

Action 施策・事務事業評価

8 施策評価結果の反映（各部署等が実施）

（1）一次評価結果への主な対応

対応方針	主 な 対 応
	<p><新たな取組等> 新たに500万人という高い目標を掲げ、道民の皆様の「観光で稼ぐ」という意識の醸成や、行政や観光関連団体のみならず、オール北海道による積極的な取組を加速化させるため、その手立てとして「北海道インバウンド加速化プロジェクト」を策定した。 今後、本プロジェクトに沿って、来場者が多いアジアの国や地域に加え、欧米からの観光客誘致に向け、市場別に戦略的なプロモーションを展開する。 また、道外からの誘客拡大に向け、北海道新幹線などを活用した旅行商品の造成や宣伝誘致活動に取り組んでいく。 こうした観光施策を実施するため、国や北海道観光振興機構はもとより、観光協会などすべての観光関係者と一層連携し、取組を進めていく。</p>

（2）二次評価結果への主な対応

意見区分	主 な 対 応	意見区分	主 な 対 応

平成28年度 基本評価調書

施策名	誘客活動の推進	施策コード	05	05
-----	---------	-------	----	----

Action 施策・事務事業評価

9 事務事業評価結果（方向性）への対応状況（各部局等が実施）

（1）事務事業評価で示した方向性への対応状況

区分 \ 方向性	見直し検討	拡 充	現状維持	縮 小	統 合	廃 止	終 了	合 計
評価結果	7 事業	事業	25 事業	事業	事業	事業	1 事業	33 事業
反映結果	事業	3 事業	29 事業	事業	事業	事業	1 事業	33 事業

（2）次年度新たに実施する事業

次年度新規事業(予定)
2 事業